

平成 26 年度 第 2 回 理事会議事録

日 時：平成 26 年 5 月 29 日(木) 15:00～17:00

会 場：株式会社 セロテック東京支店

所在地：東京都千代田区神田駿河台 2-1-18 御茶ノ水廣田ビル 7 階

電 話：03-5217-1489

出席者：及川、谷、青砥、佐野、間瀬、今枝、狩野、嘉成、岡田、星野、小山田、吉益、齊藤、

欠席者：志村、(順不同、敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、青砥副会長が担当した。

議題 I. 平成 26 年度総会、学術講演会の反省点について

II. 平成 26 年度学術研修会について

III. その他

I. 前回議事録(平成 26 年度第 1 回)の確認

II. 平成 26 年度総会、学術講演会の反省点について

(1)総会は式次第に沿って進行し、大きな問題もなく議案は全て承認された。また、新役員についても承認された。総会参加人数は 29 名であった。

(2)学術講演会は生理機能検査機器のメンテナンス、修理等の話しで興味深い内容であった。参加人数は 29 名であった(私立医大技師会以外の検査技師参加数は 3 名)。

III. 理事の役職について

新理事の役職が以下のように決定された。会長:及川、副会長:谷、青砥、庶務:齊藤、小山田、学術:間瀬、今枝、佐野、編集:嘉成、星野、会計:狩野、吉益、監事:志村、岡田、ホームページ:岡田。

IV. 会誌カメラデンについて(担当:嘉成理事)

(1)現在の印刷会社の継続の有無を確認することとなった。

(2)4 月 25 日の編集委員会の報告を受けた。58 号の図表のレイアウト、サイズに統一性が欠けていたため、今後、統一性を見直すこととなった。

V. 平成 26 年度学術研修会について

(1)平成 26 年 11 月 1 日(土)、(株)堀場製作所 2 階会議室にて 10:00～17:00 の時間帯で実施。

(2)テーマは、「私立医科大学病院発！ - 臨床検査技師の未来像を考える -」に決定。

(3)一般演題の申込が少ないので、技師長会、理事の施設等での呼びかけをすることとなった。

(4)抄録の文字数を 1200 文字程度に指定することとなった。(担当:嘉成、間瀬理事)

(5)技師長会開催に合わせてポスターを作成することとなった。(担当:小山田理事)

(6)シンポジウムは検査技師に求められる未来像として、①患者対応(クレーム処理)について:日大板橋病院の木村正弘技師、②微生物検体採取について:順天堂大学の三澤成毅技師、③検査説明につい

て:岩手医大の技師、④救急検査技師認定制度とは?について:日本医科大学病院の柴田泰史技師に依頼することとなった。③の岩手医大は技師長に連絡を取り担当者を決定して頂くこととなった。各20分ずつ担当して頂き、最後にディスカッションする形式となった。

(7)特別講演は、「未来像・新たに求められている業務について」と題して関西医科大学附属枚方病院臨床検査部部長の高橋伯夫先生にお願いすることとなった。また、先生の講師料が決定された。

(8)ランチョンセミナーは積水メディカル株式会社をお願いすることとなった。

VI. 若手技師対象の研修会について(担当:間瀬理事)

(1)私立医大検査技師会主催の若手技師を対象とする研修会を開催することとなった。

(2)開催は9月～10月以降に4回程度で、東京都内の賛助会員の施設をお借りして、1回、1時間～1時間半位の講義内容で実施されることとなった。

VI. その他

会員の入会状況、賛助会員の入会状況が報告された(担当:狩野理事)。

連絡事項：平成26年度第3回理事会は平成26年6月19日(木)、株式会社ヒロテック東京支店会議室にて15:00より開催予定。